

音楽会ありがとうございました

小学校最後の音楽会

6年 飯森 愛姫

私は、小学校生活最後の音楽会を自分ではよくできたと思います。

一番心に残っているのは、『剣の舞』です。演奏の最後の「ソソソソソソソ」のところが一個多くひいてしまって、「あ、まちがえた。どうしよう」って思いました。なんとか修正できてよかったと思います。

思い返してみると、曲決めの際に私は、「こんなにテンポが速い曲をできるのかな」と思っていたけど、上手にひけるのが嬉しくて、最後まで皆で全部通してみたときに、最初は、途中までしか出来なかったのにやっとできた！と思いました。

小さなことでも努力をかさねると、本番で成果が発揮されるんだなと思いました。色々なアクシデントがあったけど、人生の宝物になったと思います

ステージに向かう途中で、演奏を終えたまさにそのときに、観客席に目を向けてふっと表情が緩む子どもさんの姿を見ていると、お家の皆様に足を運んでいただくことのありがたみを強く感じました。ここまで子どもさんを見守り、ときに励まし、当日も温かい惜しみない拍手をたくさん頂戴したこと、お家の皆様に心より御礼申し上げます。わたしも、演奏のすばらしさはもちろんのこと、今までの子どもさんの熱心に取り組む姿が思い浮かび、こみあげてくるものがありました。こんなすてきな時間がいつまでも続いてくれたら、と願っていました。

昨年度にも増して、とても多くのおうちの皆様がお越しくださったことを、心からありがたく思います。

小学校音楽会は、お家の方々、地域の方々も加わっていただいて、麻績の音楽会になりつつあることを感じます。

心をひとつに“ふるさとの四季”



『ふるさとの四季』の果たす役割が大きいとも感じます。「ずっと、これをやりたいと思っていました。今の麻績の子どもとならば実現できると考え、決

めました」昨年の中島先生の言葉が今も耳に残っています。こんなすてきな演奏を生み出す子ども、そして先生方とともに今を過ごすことが出来ることを、わたしも幸せに思います。

さて、土日をはさんだ月曜日。「なんだか力を使い切っちゃった」「休み時間にやることなくなっちゃった」…などとため息をついている高学年の子が何人もいました。ここまでの日々めいっぱい集中して当日を迎え、やり切ったそののち、「ひと」はそんな状況に陥るのでしょうか。それはがんばった証拠。すごいことですね。そんな日もあってよいのかも知れません。

でも、またここから新しい一歩が始まるのです。ブラボー麻績の子！

プールの学習 開始

プール開きがありました。各学年代表児童からは、それぞれに頼もしい今年のプール学習のめあてが発表されました。早速、プールに入った学年があります。子どもたちは朝からこの梅雨空を見上げては、天気の変化に一喜一憂しています。



今シーズンのめあて発表

たとえ入ることができても、水温・気温はそれほどには上がっていないので、間もなく唇が紫色になる子が出始めます。一日も早く夏空にかわり、水が恋しくてたまらないなかで泳がせてあげたいものです。うんと水と仲よしになって、一人ひとりが今抱いている「めあて」達成ができるとよいと思います。水着やタオルの準備、健康観察とカードへの捺印など、またまたお手数をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

【お知らせ・お願い】

本年度よりプール学習は1学期中にまとめ（終了）をします。そこで、プール学習の参観は、1学期中にお願いします。期間を8日（月）から19日（金）の2週間とさせていただきます。

- 各学年だよりにて、水泳授業の予定を確認していただき、ご都合許すときにプールにお越しくください。ただし、天候等の事情によりプール学習を行わないときに学校からその旨の連絡はできかねます。ご容赦ください
- 参観される際には、授業の妨げとならないようマナーを守ってください。また、既にお願いしましたように、写真やビデオ撮影はご遠慮ください。